

令和7年度 第4回 篠原小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月4日（水） 10時00分～11時50分
- 2 開催場所 篠原小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 直樹、脇本 和義、森下 晃司、山本 学、辻村 栄子、
石津 正貴、佐野 みなみ、寺田 将人、野澤 要子
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 今田 徹（校長）、藤井 早苗（教頭）、林 裕一（主幹）、
岩上 直人（CS担当教職員）、中島 和美（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 中島 和美
- 8 議長の選出

議長については、第1回会議において会長（鈴木直樹委員）が今年度の議長を務めることが決定していることから、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

- （1）学校評価の結果を踏まえた今後の改善策等について
- （2）来年度の学校運営基本方針について
- （3）今年度の学校運営協議会の自己評価

10 会議記録

司会の藤井から、委員総数9人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校評価の結果を踏まえた今後の改善策等について

主幹の林より、今年度学校評価について別紙資料に基づいて報告および説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・自ら家庭学習に取り組む習慣を身に付けるためには、家庭での声掛け等の力添えが必要。（山本委員）
- ・地域の子供たちは自分から話しかけてくれる等、地域の方との信頼関係が築かれていると感じる。（佐野委員）
- ・「自分（子供）にはよいところがある」項目が児童も保護者も評価が高い傾向にあるのは、地域の方や家庭での関係も良いからだと思う。（寺田委員）
- ・「自分（子供）にはよいところがある」の評価が保護者と子供で差があるが、自らも家庭内で子供に怒ることが多く、子供の自己肯定感が低くなってしまおうのかなと反省した。家庭でも子供の良いところを積極的に伝えていきたい。（野澤委員）
- ・先生方の研修の様子等を積極的にブログ等で発信してほしい。保護者や子供にも先生たちが努力している様子が伝わり、互いに良い刺激になる。（石津委員）
- ・「地域の方が子供を見守ってくれる」項目が90%を超えているのは素晴らしい。挨拶の課題についてはボランティア活動等で顔見知りになれば、解決に向かうと考える。（辻村委員）
- ・協働センターに子供たちのトロフィーや賞状を飾ると、来訪したお年寄りたちが喜んでくれる。以前に比べ、地域に開かれた学校になっていると感じる。（森下委員）

- ・挨拶について教職員の評価がとても低いというのは、他学校と比較して挨拶ができていないと考えられる。挨拶はコミュニケーションの一つなので、大切にしてほしい。（脇本委員）
 - ・「キャリア教育」は目標をもって学習する意欲につながるので大切だと思うが、教員の評価が低いのはなぜか。（脇本委員）
- 「キャリア教育」に対する先生方の捉え方が違うのではないか。普段の授業でキャリア教育に取り組めているが、それを「キャリア教育」だと意識していないので、数値が低いと思われる。（主幹：林）
- 本校では、各教科の力を伸ばすことを授業の核にしているので「キャリア教育」と明確に捉えにくいかもしれないが、キャリア教育は行われている。また、特に特別活動で、「自他の良さを見つけ、大切にすること」を意識しており、キャリア教育につながっている。（校長）
- ・教職員の評価で「子供が主体的に学べる授業に取り組んでいる」が、「成果が出ていない」という結果になっている点は検証して来年度に活かしてほしい。先生方には、もっと気軽に外部講師や地域の方を活用してほしい。（直樹委員）

(2) 来年度の学校運営基本方針について

別紙資料に基づき、来年度の学校運営基本方針について校長より説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・高い目標を掲げ、段階的、具体的に課題をクリアしていくというのが具体的で分かりやすい。（山本委員）
- ・合言葉（「やってみよう」「ありがとう」）が子供にもなじみやすく良い。（直樹委員）

(3) 今年度の学校運営協議会の自己評価

- ・学校の取り組みや地域の方の協力の様子を見ることが出来て良かった。これらを保護者や地域の方にも知ってもらうために、もっと情報を発信するのが課題と考える。（野澤委員）
- ・ランドデザインを理解した上でボランティアに参加し、ランドデザインに沿った子供たちの成長を感じられたのが成果だった。（辻村委員）
- ・ボランティア活動について、今後は学校側のニーズを把握し、こちらから提案して教育活動に協力したいと思っている。（石津委員）
- ・情報交換の場として、自分たちが得た保護者や地域の方の意見等をもっとこの場で提案し、学校の運営に反映できると良い。情報共有して開かれた学校を目指したい。（脇本委員）
- ・今年度の活動としては高い評価ができる。来年度は学校の課題を学校運営協議会で共有し、共に検討していけると良いと思っている。（直樹委員）

(1)、(2)(3)につき、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

夢育やらまいかCS加算分の報告、学校運営協議会委員の任期についての説明、来年度第1回会議開催日時（令和8年5月13日（水）午前10時00分から会議室にて開催）があった（第2回以降開催予定日：7/1（水）、12/2（水）、2/3（水））。